



令和3年10月27日

南海トラフ地震対策中部圏戦略会議

南海トラフ巨大地震に備え「**広域連携防災訓練**」を実施します！

～ 実働訓練を通じて総合啓開計画の実効性を検証 ～

1. 概要

南海トラフ地震を想定した「総合啓開具体計画(案)濃尾平野編(平成31年3月)」で策定した各啓開計画(くしの歯作戦、排水計画、くまで作戦)について、各業界団体等と連携した実働訓練を行います。

なお、今回の広域連携防災訓練は、「津波防災の日」に合わせて開催される、愛知県・西尾市津波・地震防災訓練(主催:愛知県、西尾市)と連携して行います。

■ 訓練項目 ※ 裏面参照

- ① 災害協定に基づく総合啓開訓練
- ② 防災ヘリコプターによる被災状況調査訓練
- ③ 防災通信訓練

2. 主催(広域連携防災訓練)

南海トラフ地震対策中部圏戦略会議

3. 日時及び訓練会場

令和3年11月7日(日) 午前9時00分から午前11時45分まで

<メイン会場> 坂田球場(愛知県西尾市一色町坂田新田冲向井100-1) ほか

4. 配布先

中部地方整備局記者クラブ

5. 問い合わせ先 (広域連携防災訓練に関すること)

<南海トラフ地震対策中部圏戦略会議 事務局>

中部地方整備局 防災グループ 防災室 担当: 細野, 伊知地

TEL: 052-953-8357

- 愛知県・西尾市津波・地震防災訓練の詳細は、下記のURLからご確認ください。

<西尾市HP> <https://www.city.nishio.aichi.jp/kurashi/bosai/1001366/1004469.html>

<愛知県HP> <https://www.pref.aichi.jp/soshiki/saigaitaisaku/r3tsunamikunren.html>

■ 地震発生1～2日後の総合啓開タイムラインに沿い、①災害協定に基づく総合啓開訓練、②防災ヘリコプターによる被災状況調査訓練、③防災通信訓練を愛知県・西尾市津波・地震防災訓練と連携して実施

【開催日時】 令和3年11月7日(日) 午前9:00～午前11:45

【場所】 坂田球場(愛知県西尾市一色町) ほか

【訓練想定】

- ・ 地震 : 南海トラフ地震
- ・ 震源 : 駿河湾から日向灘を震源域とした大規模地震
- ・ 震源の深さ : 30km
- ・ 地震の規模 : マグニチュード9.1、愛知県外海及び伊勢・三河湾に「大津波警報」
- ・ 震度 : 最大震度7(西尾市)

②防災ヘリコプターによる被災状況調査訓練

- 防災ヘリコプター「まんなか号」による被災状況調査、映像配信、職員搭乗による現地からの実況報告



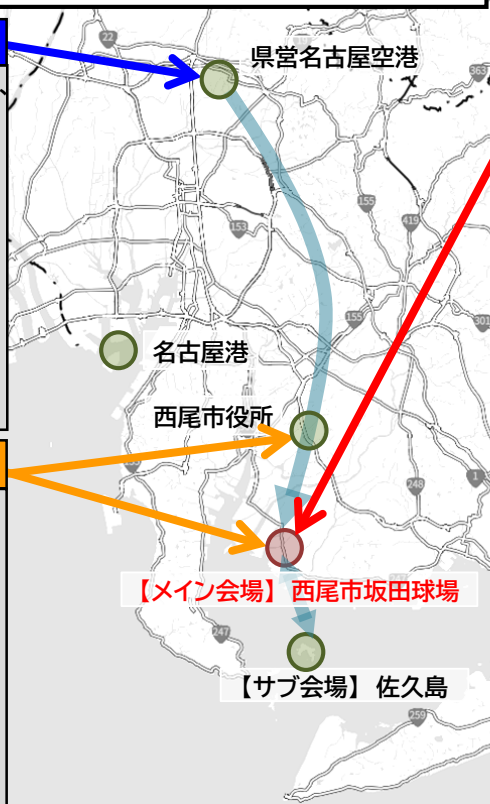
防災ヘリコプター「まんなか号」による調査

③防災通信訓練

- 西尾市と合同で現地対策本部を設置し、通信回線を確立し、ホットラインを構築



現地災害対策本部の設置



国土地理院 地理院地図Vector

①災害協定に基づく総合啓開訓練

■ 道路啓開、航路啓開、排水作業を連携させた総合啓開を実施

- ・ 災害協定業者による全天候型ドローンを活用した排水エリア調査および排水作業
- ・ 災害協定業者による道路啓開および土砂崩落現場における要救助者の救出救護
- ・ 港湾内の被災状況調査、港湾業務艇「しおさい」による耐震強化岸壁の点検調査



要救護者の救出救護と道路啓開



ドローンによる排水エリア調査



耐震強化岸壁の点検調査



排水ポンプ車による排水作業